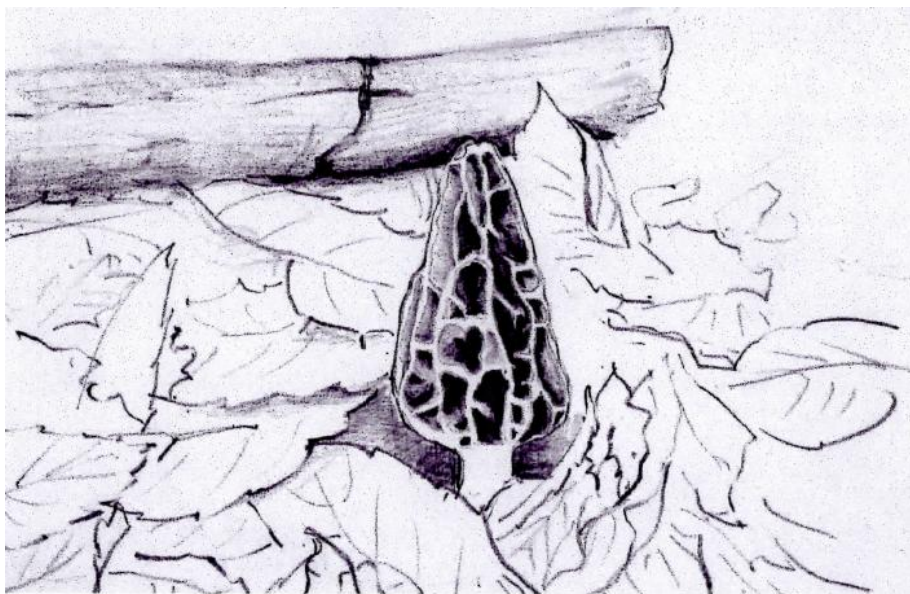




ゴロスケ報々



アミガサタケ

イラスト：森の絵本づくりの会 井川

友の会行事のお知らせ

●森の作業体験 間伐体験●

日時：2021年5月22日(土) 10:00～12:00

萌芽更新などを目的に木を伐採する体験ができます。薪割りやコースター作り、竹細工も体験できます。

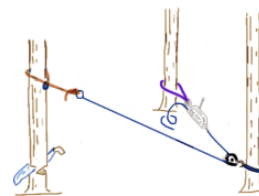
集合：10:00までに観察の森・炭焼き小屋

対象・定員：10名(中学生以下、保護者同伴)

※申込多数の場合は先着順とします。

申込期間：4月17日(土)～5月18日(火)

Fax 045-894-8892(観察の森)または、
Eメール(entry@ynstomo.org)



担当：雑木林ファンクラブ

友の会目標

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

●野草保護の助っ人：第1弾 希少植物を守るための管理●

新しく「野草の調査と保護」PJに入ったふじたです。PJの先輩方が長年担ってこられた保護作業ですが、守る必要のある植物も駆除すべき植物も増えて、もう少し人手が必要です。PJの主活動である調査は植物の知識が必要なので、すぐには手伝えませんが「●●だけを残して他の草を抜く」「■●だけを抜く」という作業ならば野草の知識がなくても新入りの私でも手伝えそう。。。ということで、どなたにでもできる作業を考えています。

第1弾は行事形式で、保護する希少植物の勉強もしつつ、希少植物保護のための草刈りを予定しています。一緒に作業して下さる方、手を貸して下さる方、ぜひご連絡ください！

日時：7月13日（火）、17日（土）9：30～11：30（雨天予備日18日（日））

募集人数：各日5人程度 申込先：entry@ynstomo.org 持ち物：軍手、飲み物

申込内容：タイトル（野草保護の助っ人）、お名前、参加希望日、連絡先

お問合せや、今回は日程が合わないけれど別の機会に都合が合えば参加したいという方もご連絡ください。メールの無い方は自然観察センターにご連絡先をお伝えいただければ、折り返しこちらからご連絡差し上げます。なお、第2弾は冬に外来種の駆除を予定しています。 「野草の調査と保護」ふじた かおる

●森を守るボランティア体験（間伐体験）● 担当：雑木林ファンクラブ

日時 2021年6月20日（日）9：30～12：00

定員：10名（申込多数の場合は抽選）

申し込み：メール yokohama-nc@wbsj.org または、Fax 045-894-8892（観察の森）

●友の会プロジェクト紹介（ハンミョウの会）●

友の会プロジェクト紹介

森の案内人・ハンミョウの会は、自然観察を通じて、生きものにぎわいがある環境保全活動を啓発しています。スタッフは現在7名です。主な活動は、

●季節の森を歩こう

園内を散策しながら、森に暮らす生きものを案内します。その季節のいきものを通して、いきもの同士や環境・人とのつながりを体験的に知ってもらえる自然観察ガイドウォークです。毎月第1日曜日の11時～と13時～の2回開催。→ 現在、開催を中止しています。

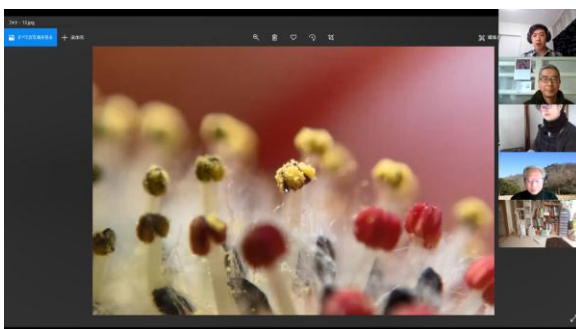
●オンラインで季節の森を歩こう

Web会議ツールZOOMを使ったオンライン観察会です。スマホやPCを使って、ご自宅から観察の森の自然が楽しめます。毎月第1日曜日の11時～開催。※事前申込が必要です。

●自然案内人講座

「自然のメッセージを伝えるワザ = インタープリテーション」を学べる講座です。森を案内するコツをつかんで、私達と一緒に活動しませんか？ 毎年11月に開催。

昨年前半はメインの活動である「季節の森を歩こう」を中止していましたが、コロナ禍でもできる活動として「オンラインで季節の森を歩こう」を9月から始めました。



オンラインで季節の森を歩こうの様子

従来の観察会では、花の香りを嗅いだり、葉の柔らかさに触れたり、虫の声を聴いたり、自然を直に感じることができました。しかし、オンラインではそうはいきません。そのかわりに、動画や写真で違う季節と比べたり、少し離れたコースでしか見られない生きものを紹介したりと、オンラインならではの自然観察を楽しんでもらえるよう創意工夫しています。

自然観察は、自然保護活動への入口です。「季節の森を歩こう」がその第一歩となるよう、来園者に楽しんでもらえる活動を続けていきます。

森の案内人・ハンミョウの会 西山

●3月定例会報告●

日時 2021年3月21日(日) 9:15~10:25 オンライン会議
出席者 秋元、今村、大浦、落合(司会)、関根(書記)、高橋、中里、西山、藤田、星隈、村松、山口、吉田、和田、渡部 掛下R、尾崎R

議題

- 1 友の会の2月から3月までの行事報告、プロジェクト報告をしました。
「オンラインで季節の森を歩こう」(ハンミョウの会)、森を守るボランティア体験(オンライン)が実施され、他は中止となりました。「ちいさなしぜんかんさつ会」も中止となりましたが、セルフガイドマップ「おたまじゃくしに会いに行こう」を作成し、来園者が利用出来るようにしました。
- 2 6月までの友の会行事予定を確認しました。
新型コロナウイルスの感染防止に伴い、不確定な要素が多くあります。
- 3 安全管理講習会が1月24日にオンラインで開催されました。参加者20名
- 4 事務局より
 - ・総会資料の確認をしました。
 - ・来年度の森ボラの担当、ゴロ報記事の担当を確認しました。
※次年度8月のゴロ報の印刷と発送が未定です。
どなたか担当していただける方がいらっしゃいましたら、中里までご連絡ください。
 - ・4月の「森を守るボランティア体験」(18日)とゴロ報の印刷・発送(17日)は事務局が担当します。
- 5 新メンバーの紹介 1名の方が入会しました。
- 6 センターより センターだよりのページをご覧ください。

<次回定例会>

5月16日(日) 9:15~ オンライン会議を予定しています。
参加申し込みは後日メールで連絡します。(定例会終了後理事会)

以上

定例会は会員どなたでも出席できます。オンライン開催ですと自宅から参加出来ます。

●3月理事会報告●

日時 2021年3月21日(日) 10:30~11:56
出席者 秋元、今村、大浦、落合、関根、星隈、中里、西山、村松、山口、吉田、掛下R、尾崎R
(欠席:青木、漆原、中塚)(COVID-19感染拡大防止のため原則オンライン参加)

- 1 定期総会準備
 - ・オンライン開催、議案書、進行・分担・準備日程について確認しました。
- 2 安全管理
 - ・事故・危険情報等なし。講習会(センターの安全管理)の企画方針を確認しました。
- 3 その他
 - ・活動時間原則半日の継続(例外は感染対策相談のうえ都度判断)を確認しました。
 - ・一般向け行事再開はセンター行事開催方針と連動させ、当面は4月21日までの分を中止又はオンライン等とすること確認しました。
 - ・活動制限でPJメンバー新規加入を保留等する場合は事務局長とも状況を共有することを確認しました。

<次回理事会>

日時 5月16日(日) 11:00~(定例会終了次第、早めに開始)

場所 自然観察センター研修室(オンライン併用)

議題 分担確認、安全管理、その他

以上

●第33回定期総会報告●

日時 2021年4月4日(日) (→「COVID-19」感染拡大防止のためオンライン開催)
議案 2020年度事業報告、決算・監査報告、2021年度事業計画、予算、理事・監事選任

定期総会がオンライン（Zoom）で開催され、会員17名が参加、議長に大西誠治さんを選出、議案はいずれも原案どおり承認されました。

＜2020年度報告＞ (人数は参加延べ人数。 ※・・・アライグマ捕獲員巡回活動含む)

友の会行事	25 項目・ 52 回 (会員 324 人、一般 73 人)
センター行事支援※	7 項目・ 43 回 (会員 58 人、一般 0 人)
ネットワーク活動	4 項目・ 0 回 (0 人)
会議等	5 項目・ 17 回 (149 人)

行事報告 合計 41 項目・112 回 (会員 531 人、一般 73 人)

【参考】 前年度(2019) 42 項目・219 回 (会員 966 人、一般 1,643 人)

※前年度比 ▲107回(▲49%) ▲435人(▲45%) ▲1,570人(▲96%)

PJ活動	36 項目・ 327 回 (1,728 人)
事務局内調査等活動	3 項目・ 9 回 (21 人)
事務局事務	4 項目・ 42 回 (77 人)

PJ活動報告 合計 43 項目・378 回 (1,826 人)

【参考】 前年度(2019) 43 項目・534 回 (2,634 人)

※前年度比 ▲156回(▲29%) ▲808人(▲31%)

※臨時休館・活動休止及びその後の活動制限等で大きく減少し、特に行事の一般参加者（オンライン含む）の減少が顕著です。そのような厳しい中、PJ活動は7割の活動を維持しました。

＜2021年度計画＞

行事計画 43 項目・263 回 ※ (内、友の会行事(主催・共催) 176回)

PJ活動計画 43 項目・485 回

＜理事・監事選任＞ (役員・担当理事互選も同時に確認)

PJ枠 : 秋元(ネットワーク)・大浦(副会長)・落合(副会長)・中里(事務局長)
・西山・星隈・村松

事務局枠 : 青木(会計)・漆原(会員名簿管理)・関根(書記、ホームページ)
・中塚(安全管理)・大西(会員交流行事《新任》)

会員公募枠 : 山口(会長)・今村(編集、広報)

監事 : 大越・水上

■長期目標と中期計画

◆長期目標(2020~29)

「未来へつなぎ、みんながつながる、生き物のにぎわいのある森」

◆中期事業計画(2020~22)

- ① 生物多様性を育む豊かな自然環境を次の世代へつなぎます。
- ② 多くの人々を豊かな自然環境につなぎます。

コロナ禍で厳しい状況ですが、長期目標及び中期計画の実現に向け、今出来ることを少しでも進められるよう、ご協力のほどよろしくお願い致します。

(会長 山口)

「森を育むアカネズミ」

「定点カメラで動物調査」の活動では、2008年から観察の森の3か所に赤外線センサーカメラを設置し、動物の種類や数を調べています。これまでに撮影された哺乳類の中で、タヌキ、タイワンリス、アライグマの次に多いのがネズミの仲間です。観察の森には、森林性のアカネズミとヒメネズミが生息していますが、これまで撮影されたネズミのうち、専門家によって同定されたのはすべてアカネズミでした。両者は良く似ていますが、ヒメネズミは樹上生活が多く、定点カメラには写りにくいのかもかもしれません。

アカネズミは頭から胴が8～14cm、尾が7～13cm、名前のとおり毛色は赤褐色でお腹は白く、クリっとした目とピンと立った耳が印象的ですが、夜行性なので普段見かけることは難しいです。定点カメラで撮影されたネズミも全て日没後から夜明け前までに撮影されたものでした。地中にトンネルを掘り、そこに巣を作って、地表に落ちた植物の種子や根茎（こんげい）、小型の昆虫などを食べて生活しています。中でもどんぐりやクルミは大好きで、冬を過ごすため、せっせと貯蔵します（伊豆諸島ではヤブツバキの実を運んで食べるとの報告あり）。

貯蔵したものの一部はそのまま食べられずに残り、発芽することもあるでしょう。観察の森には、どんぐりのなるカシ類やヤブツバキがたくさんありますが、アカネズミが運んだ種子によるものも多いのかもかもしれません。

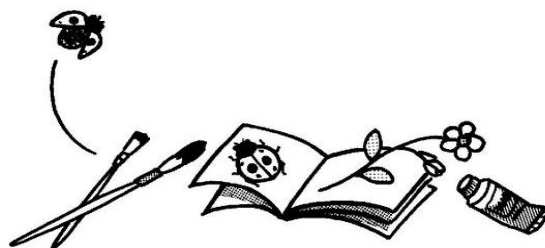
アカネズミのもう一つの重要な役割は、フクロウやイタチなどの重要な食糧となっていることです。フクロウはネズミを主食としていて、一晩に15匹も捕ることがあるとのこと。

森の中を歩くと、森を育む大切な役割を担っているアカネズミのことも思い浮かべてみてはいかがでしょうか。

渡部克哉（定点カメラで動物調査）



お立ち台に上がったアカネズミ



イラスト：Mu



自然観察センターだより



2021年 4月号

2021年度のレンジャーです。よろしくお願いします



チーフ・全体統括・環境管理主担当
掛下 尚一郎

With コロナにおいて観察の森へのニーズはますます高まるものと思います。引き続きみなさんとこの素敵な森を育み、普及していきたいので、どうぞよろしくお願いいたします。



ウェルカムセンター事業・環境教育主担当
尾崎 理恵

先の見えないことが多いですが、新たなメンバーと共にしなやかに対応して参ります。よろしくおねがいします。



環境教育・環境調査担当
大久保 香苗

今年度もなにかと制約が多そうですが、今だからできる挑戦を探して、楽しいことをつくっていきたいと思います。友の会のみなさんから、森や生きものの発見をお聞きするのを、また楽しみにしています。



環境教育・環境調査補佐
金井 菜摘

早いもので、横浜3年目です。みなさんには、余裕の無い姿をたくさん見せてしまっていますが、今年は3年目という自覚を持ち、頼りがいのあるレンジャーになれるよう励みます！引き続き、自然情報や展示を担当しますのでご協力お願いします。



環境管理・環境教育・環境調査補佐
中沢 一将

昨年度もいきもの達は驚きと感動を与えてくれました。そんないきものにぎわいを今年度も引き続き、環境管理の面からサポートできるよう頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



環境管理・環境教育補佐
有馬 雄治

この森で働いて早3年目、管理作業は2年目となりました。去年の経験を活かして生きものが住みやすいよう、そして皆さんが生きものを観察しやすいよう管理作業に励みます。

はじめまして！

カウンターでお迎えます！



荒 哲平

これまで4年間、北海道根室市でシマフクロウやタンチョウの保全を担当していました。根室とはガラリと異なる横浜の自然や動植物について勉強していきたいと思っておりますので、皆様にも森で見つけた生きものの情報をお教え頂けたら嬉しいです！今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

岡 みつる



佐々木 美雪

お世話になりました！

にがおえ：金井菜摘



奴賀 俊光

コロナ禍のこの1年、いろいろな制限がある中、みなさんと関わる回数も減ってしまった所もありますが、4年間、観察の森で楽しく過ごせた気がします。4月からは西五反田事務所の自然保護室に勤務します。大変お世話になりました。またいつか、どこかで！

プロジェクト担当は
次のページへ！



プロジェクト担当

畑プロジェクト (金井)	ハンミョウの会 (尾崎)	事務局 (掛下・尾崎)
PJ-STRIX (掛下)	自然と遊ぼう (大久保)	植生図 (掛下)
野草の調査と保護 (中沢)	鳥のくらし発見隊 (荒)	モニ1000 (掛下・荒)
森の絵本づくりの会 (大久保)	雑木林ファンクラブ (掛下・中沢)	カエル調査隊 (荒・掛下)
定点カメラで動物調査 (荒)	カワセミファンクラブ (荒)	ゴロ報 (大久保・金井)
		子ども行事 (尾崎)

【おしらせ】 保全管理フォローアップの会

日時：5/8 (土) 13～16時 ナラ枯れ被害対策 カシノナガキクイムシを捕獲しよう

会報でも度々報告してきましたナラ枯れについて、今年度、横浜自然観察の森では被害木が発生してもできるだけ枯死させない対策をとっていくことを考えています。

そこで、ナラ枯れを起こす菌の運搬者であるカシノナガキクイムシを捕獲する方法を実践します。当日は、捕獲器を自作し、保護したいナラ、シイ、カシ類に設置する予定です。

持ち物：動きやすい服装、帽子、飲み物、マスク

※資料の準備の都合で、ご出席いただける方は、前日までに掛下 (kakesita@wbsj.org) か中沢 (nakazawa-k@wbsj.org) までご連絡ください。

【報告】アライグマ (特定外来生物) の捕獲ワナ巡回結果報告

今年で8年目になるアライグマの捕獲は12月1日から3月12日の期間でおこないました。結果はアライグマ9頭、タイワンリス11頭を捕獲しました。その成果として、ヤマアカガエルの卵塊数が過去最高を数えたほか、ヘイケボタルの湿地でアズマヒキガエルの産卵を十数(15?)年ぶりに確認できました。シーズンを通して同一個体のタヌキが園内のすべてのワナで捕獲され、彼らの行動の一端を垣間見ることができたのも興味深かったです。アライグマの捕獲数は過去5年間で最も少ない捕獲数でしたが、市内では例年以上に捕獲個体が増えていると聞いており、喜べる状況ではありません。

巡回やワナの設置に、今回も友の会有志のべ42名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。

7

ボランティアさん
ありがとう

2月1日

～3月31日



2/1～ カワセミファンクラブのみなさま 自然情報のご提供

2/1～ 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま 開花情報のご提供

3/25 カワセミファンクラブ 平野貞雄さん 資料の寄贈

3/31 雑木林ファンクラブのみなさま ストーブ用薪のご提供

2～3月 中里幹久さん・大浦晴壽さん・藤田薫さん・石川裕一さん

園内の利用に関する情報提供

11月～3月 今村修さん 大浦晴壽さん 岡田昇さん 石川裕一さん

岸本道明さん 中里幹久さん 水上重人さん 落合道夫さん

特定外来生物アライグマ防除へのご協力

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)

〒247-0013 横浜市栄区上郷町1562-1

TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892

E-mail:yokohama-nc@wbsj.org

https://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/

指定管理者：



公益財団法人
日本野鳥の会
Wild Bird Society of Japan

行事スケジュール 4月～6月

■：センター行事
●：友の会行事
★：共催行事

●友の会 季節行事●

●定例写真展（チョウ・トンボ・野鳥）

日時：3/28（日）～5/29（土）

場所：観察センター内

担当：カワセミファンクラブ

●森の作業体験

日時：5/22（土）10:00～12:00

担当：雑木林ファンクラブ

★森を守るボランティア体験

日時：6/20（日）9:30～12:00

担当：雑木林ファンクラブ

●野草保護の助っ人（希少植物保護）

日時：7/13（火）・7/17（土）

9:30～11:30

詳しくは、友の会HP、ブログでお知らせします。

担当：野草の調査と保護

●自然観察センター主催行事●

■春の森 おさんぽラリー

春の森を楽しむセルフガイドシート「コナラの道春」が新しくなりました。

これを手に森のみどころを探して歩こう！

開催日 5/1（土）～5/5（水・祝）

受付時間 10:00～15:00（所要時間60分）

対象 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

参加方法：申込不要。観察センターでシートを入手し各自散策。無料

■ホテル ゲンちゃんハイちゃんの紙芝居劇場

開催日 6/5（土）、12（土）、19（日）、26（土）

時間 19:00～20:00

対象 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）

申込 不要 無料

※開催・中止をお電話にてご確認ください。天候のほか感染症対策により中止することがあります。

★ 注意 ★

新型コロナウイルス対策の状況によっては、各行事の募集再開/中止、開催方法や開催日変更などの可能性もあります。

友の会のホームページ

[\(http://ynstomo.org/\)](http://ynstomo.org/)

ブログ (blog.livedoor.jp/yns_tomo/)

で随時情報を更新していきますので、そちらでご確認をお願いいたします。

●友の会 定例行事●（一般参加者募集）

申込制イベントの申込内容など詳細は友の会ブログ「森のでできごと」を参照ください。

●オンラインで季節の森を歩こう

～リモートでの森の観察会です～

5/2（日）・6/6（日）

11:00～12:00（ZOOM 接続 10:30～）

定員：先着10組（1端末が1組、1組何人でも可）

申込：メールで entry@ynstomo.org

担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●友の会 定例行事●（友の会会員向け）

●定点カメラで動物調査

5/8（土）・6/12（土）

9:30～12:00

※雨天の場合、日程を変更する可能性あり。センターに確認のこと。

対象：友の会会員向け

持ち物：汚れても良い白っぽい服、動きやすい靴で
タオル、水筒持参

集合：ごろすけ館 5月～11月の毎月第2土曜

●参加者募集中止・未定の定例行事●

●みんなでバードウォッチング（野鳥観察）

～のんびり楽しむバードウォッチング～

しばらくの間お休みさせていただきます。

再開の目処がたちましたらブログ等でお知らせします。

●畑と作物をつくろう

～生き物にあふれた畑を目指して～

2021年度は参加者募集中止です。

●森の絵本を楽しもう

～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～

2021年度の行事活動は未定です。

●自然と遊ぼう（園内の自然案内）

～ゲーム感覚で、遊びながら自然とふれあい～

2021年度は行事活動休止予定です。

発行日 2021年4月18日

発行 横浜自然観察の森友の会

F A X 045-894-8892

E-mail: jimukyoku@ynstomo.org